

キャラクター名 アーヴァイン=イシャーウッド (Irvine= Isherwood) プレイヤー名 _____

種族	エルフ	種族特徴	暗視、剣の加護/優しき水		
生まれ	射手	性別	男性	年齢	15
冒険者Lv	7	経歴	大切な約束をしている		
経験点	500		奇妙な予言をされたことがある 家族に冒険者を引退したものがいる		

技	13	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	10	6		29 + 1	5				
体	5	敏捷度	9	2		24	4	マジテック	5		
		筋力	5	3		13	2	スカウト	7		
心	8	生命力	10	3		18	3	エンハンサー	2		
		知力	12	5		25	4				
		精神力	10	2		20	3				

戦闘特技		値	備考
トレジャーハント	2120	p	
ファストアクション	2123	p	
精密射撃	218	p	
命中強化	1B32	p	
武器習熟A/ガン	1B31	p	
両手利き	1B32	p	
		p	
		p	
		p	
		p	

練技/呪歌/騎芸/賦術		値	備考
キャッツアイ			
メディテーション			

言語	会話	読文
エルフ語	○	○
交易共通語	○	○
魔動機文明語	○	○

名誉アイテム	点数
名誉点 所持 0 /合計 0	

技能	基本レベル	基本命中力	基本回避力	基本ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	7	12	11	9

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
デリンジャー 射程10m、装填2	1H	1	1	2d+ 14	10	10											
デリンジャー 射程10m、装填2	1H	1	1	2d+ 14	10	10											
テンペストII 射程30m、装填6	2H	10		2d+ 1	11	12											

一般装備品	(消耗チェック)
弾丸*12x4	○□□○□□
冒険者セット	○□□○□□
保存食(1週間分)	○□□○□□
救命草x5	○□□○□□
着替えセット	○□□○□□
活性弾×12x2	○□□○□□

銀の弾丸x24	○□□○□□
3点魔晶石x5	○□□○□□
テント(4人用)	○□□○□□
月光の魔符IIx5	○□□○□□
陽光の魔符IIx5	○□□○□□
所持金 2870	G
預金・借金	G

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3	24	72	2d+ 0	4	41

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 0/X	2d+ 11	2d+ 10	2d+ 11	35

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
魔動機術	5	9			

装備品	説明
頭 セーフティメット	
耳	
顔	
首	
背中 ウェポンホルダー	武器や盾を背中に保持できる。
右手 信念のリング	常時精神抵抗+1
腰 フロティングスフィア(大)	<TS><CB><ディアガスバレット>
足 パレドポーチ 24/24	武器習熟 ガンI必須
その他マジスフィア(大)	<SGB><EB><QL>強化

装備品	説明
左手 巧みの指輪	

— その他メモ —

彼の両親は元冒険者だ。英雄と言われるほどではないが、彼らの名声は冒険者の間には知れ渡っていた。しかしそんな彼らもアーヴァインを母が身籠もった事をきっかけにして、今後の安住を求め周囲に惜しまれつつも冒険者をやめた。

彼の銃の腕や博識はそんな彼らから教わり、身につけたものだ。母からは様々な知識を。父からは銃の扱いを習った。そのおかげか同世代の中でも卓逸した銃の腕と博学を彼はもっていて、彼自身もいつかは両親のように冒険者になりたいと夢想していた。

そんなアーヴァインには秘密の友人がいた。狩りをしに街近くの森に行ったときに出会った女の子で、一緒に話をしたり、狩りを手伝ってくれたりしていた。色白で、赤髪赤目で、エルフだけどエルフにしてはちょっと背がちっちゃい感じの少女であった。

・約束：少女とした約束「私のことは、誰にも言わないで。この森で一人静かに暮らしていたいの。でも、あなたが来てくれるのは歓迎するわ。」

・予言(+約束)：「あなたはきっと、腕のいい冒険者になる。でも、この森には時々遊びに来てくれるとうれしいな。でも・・・詳しいことは

自動失敗
チェック
□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉙
□□□□㉚